

P071-011

会場：C501

時間：5月28日 14:07-14:24

## クレーター地形を通して見る惑星表層の科学

### Planetary surface science through impact craters

# 出村 裕英[1]

# Hirohide Demura[1]

[1] 宇宙開発事業団

[1] NASDA

固体表面を持つ天体で目立ち且つありふれた地形は衝突クレーターである。近年の探査で、太陽系各天体のクレーター地形とその放出物の様相について、かなり具体的に議論できる材料が揃ってきた。リモートセンシングで直接得られるデータは現在の値だが、地形として残るクレーターに基づく知見は過去の表層進化履歴に結びつけられる場合がある。本講演では、クレーター地形から抽出できる情報について、観測機器別・天体別の研究例を題材にレビューする。